

サバめし 大成功

3年次の総合学習体育選択者が防災教育を兼ねてサバめし（サバイバル飯）をつくりました。各自がアルミ缶を2つ持参し米を炊く釜とコンロ用に穴を開け、薪の代わりに牛乳パックを3個分短冊に切り刻み準備完了。



釜には各家庭で準備した米と適量の水を入れ、コンロには薪代わりの牛乳パックの短冊1枚にライターで火をつける。その上に火が消えないように短冊を継ぎ足すと瞬く間に燃え上がる。短冊が無くなるまでどんどん燃やすと、ご飯が炊ける匂いがかすかに鼻に届く。



お弁当のカツを残しておかずになっている人。シチューをかけて食べる人。お焦げをおいしそうに集める人。もちろん、そのまま白米を味わう人。資料によると約5割の成功率となっていたが、全員なんとか食べることができ、後片付けを済ませ、大成功となりました。

